

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	城原川ダム河道調査業務
業 務 概 要	城原川ダム管理区間の河道調査及び被災箇所点群データ撮影
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 工藤 勝次 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契 約 年 月 日	令和 5年 7月 20日
契 約 業 者 名	大成ジオテック (株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県久留米市西町1174-10
契 約 金 額	5,038,000円 (税込み)
予 定 価 格	5,126,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県神埼市
業 種 区 分	測量
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月 21日
履 行 期 間 (至)	令和 5年 9月 29日
備 考	

## 随意契約理由書

1. 件名：城原川ダム河道調査業務
2. 履行場所：佐賀県神崎市
3. 随意契約の相手方：名称 大成ジオテック株式会社  
住所 福岡県久留米市西町1174-10  
電話 0942-34-5622
4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本件は、令和5年7月10日に発生した梅雨前線により被害を受けた城原川ダム管理区間の河道調査を行うものである。
  - 2) 当該業務の内容  
UAV河道映像撮影・・・1式(3km)  
UAVレーザ測量・・・・・・1式(0.05km<sup>2</sup>)
  - 3) 随意契約に付する理由  
本件は城原川ダム管理区間の被害状況を早急に把握し今後の応急対策検討の基礎資料とするため緊急に実施することが不可欠である。  
大成ジオテック(株)は当該箇所の異常事態に緊急に対応をおこなう目的で緊急対応に必要な組織及び撮影・測量資材、労力の確保及び動員に関する「災害等応急対策業務「航空写真撮影」に関する基本協定」を締結しており、本件の履行にあたって知識、経験、技術力を十分有しているものと判断できる。  
以上のことから本件を円滑に遂行するためには大成ジオテック(株)が唯一の契約相手と判断するものである。  
このため本件は、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第3号により、大成ジオテック(株)と随意契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)  
佐賀河川事務所 工務課長